

地域における効果的な健康づくり推進に向けた介入方策の検討

1. 研究の対象

この研究は、2025 年度～2029 年度に山口県阿武町および萩市の国民健康保険および後期高齢者医療制度に加入されている方を対象としています。

2. 研究目的・方法

本研究は、自治体における健康診査および保健指導の有効性を検証し、地域特徴に基づき、介護予防を見据えた効果的な健康診査や保健指導のあり方について示唆を得ることを目的としています。

方法としては、阿武町における健診結果説明会での尿ナトカリ比測定、健康診査結果、アンケート、また、萩市における健康診査結果と無記名自記式郵送アンケートのデータを自治体より大阪大学が受取り、血圧及び尿ナトカリ比に関する認識の変化等を分析します。データは、氏名・生年月日等の個人が特定できない形で大阪大学にて分析が行われます。

資料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名：

山口県 阿武町 健康福祉課長 矢次 信夫

山口県 萩市 保健部長 廣石 泰則

山口県 萩市 市民部長 細井 充

研究期間：研究機関の長の許可日～2030 年 3 月 31 日

データ利用開始予定日：2025 年 10 月 1 日

3. 研究に用いる情報の種類と取得方法

過去に実施された健康診査結果の記録と、アンケート調査の項目を氏名・住所・生年月日等のない状態で使用します。

①特定健康診査項目

尿検査(尿ナトカリ比、推定食塩摂取量)、身体測定(身長、体重、腹囲)、血圧、血液検査(血糖、脂質、肝機能)等

②アンケート項目

血圧測定に関しての認識(普段の血圧測定、基準値の認知)、高血圧の知識(血圧をあげる要因、実践項目)、食事の状況(減塩、カリウム摂取の意識)、基本情報(年齢、性別、居住地域・地区)、健康指標(主観的健康観、病気)、生活習慣(運動、喫煙、飲酒、睡眠状況)、服薬・通院アドヒアレンス(受診の有無、服薬忘れ)等

4. 研究組織

(利用する者の範囲)

【研究責任者】

樺山舞

大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻総合ヘルスプロモーション科学講座包括看護科学研究室・教授

【研究分担者】

吉田 寛子 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻総合ヘルスプロモーション科学講座・特任助教

赤木 優也 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻総合ヘルスプロモーション科学講座・特任助教

木戸 倫子 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻総合ヘルスプロモーション科学講座・助教

山田 瑠璃子 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻総合ヘルスプロモーション科学講座・特任研究員

Shi Liyu 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻総合ヘルスプロモーション科学講座・大学院生

杉林 歩 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻総合ヘルスプロモーション科学講座・大学院生

神出 計 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻総合ヘルスプロモーション科学講座・教授

小林 慶吾 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻総合ヘルスプロモーション科学講座・助教

【既存情報の提供のみを行う機関】

山口県 阿武町 健康福祉課

山口県 萩市 保健部・市民部

5. 研究対象者又はその代理人の求めに応じて、対象者が識別される情報の利用を停止することができます(その際は下記に御連絡ください)。

6. お問合せ先

【研究に関する連絡先】

大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻総合ヘルスプロモーション科学講座包括看護科学研究室

電話:06-6879-2526

担当:樺山、吉田

【情報の管理、照会先、および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

山口県 阿武町 健康福祉課 電話:08388-2-3113

山口県 萩市健康増進課 電話:0838-26-0500

山口県 萩市市民課 電話:0838-25-3174